

【経理区分別当初予算の特徴的事項】

(単位：千円)

経理区分	前年度 予算額	当初 予算額	増減	増減率(%) (当初/前年度)	主な増減理由
一般会計	1,264,371	1,115,659	△ 148,712	88.2%	
法人運営	1,059,565	915,816	△ 143,749	86.4%	委託事業減による人件費等の減
権利擁護・市民後見センター事業	61,674	67,214	5,540	109.0%	
住民活動による地域づくり事業	52,985	48,573	△ 4,412	91.7%	
ボランティア振興事業	63,724	60,491	△ 3,233	94.9%	・ボランティアセンター-事業費補助金収入の減
研修事業	295	295	0	100.0%	
民生委員互助共励事業	4,351	4,339	△ 12	99.7%	
心配ごと相談所事業	6,235	3,890	△ 2,345	62.4%	
福祉人材バンク運営事業	9,401	8,930	△ 471	95.0%	
生活福祉資金貸付事務	4,941	4,911	△ 30	99.4%	
福祉医療機構助成事務	1,200	1,200	0	100.0%	
公益事業特別会計	1,113,261	985,853	△ 127,408	88.6%	
社会福祉ボランティア大学校管理事業	34,742	33,124	△ 1,618	95.3%	市受託金の減
社会福祉ボランティア大学校研修事業	5,090	4,109	△ 981	80.7%	市受託金の減
社会福祉ボランティア大学校広報紙発行事業	1,748	1,404	△ 344	80.3%	
社会福祉ボランティア大学校社会福祉主事資格認定講習会実施事業	4,598	0	△ 4,598	0.0%	平成20年度で市受託終了
高齢者地域交流支援通所事業	161,470	161,470	0	100.0%	
介護サービス相談員派遣事業	18,574	18,776	202	101.1%	
年長者研修大学校及び穴生ドーム等運営事業	0	203,649	203,649	—	周望学舎、穴生学舎、穴生ドーム、生涯現役夢追い塾運営事業の一本化
年長者研修大学校人権研修事業	0	1,781	1,781	—	周望学舎・穴生学舎人権研修事業の一本化
年長者研修大学校周望学舎運営事業	97,808	0	△ 97,808	0.0%	年長者研修大学校等運営事業一本化に伴い廃止

(単位：千円)

経理区分	前年度 予算額	当 初 予算額	増 減	増減率(%) (当初/前年度)	主  な  増  減  理  由
年長者研修大学校周望学舎人権研修事業	1,185	0	△ 1,185	0.0%	年長者研修大学校人権研修事業一本化に伴い廃止
年長者研修大学校穴生学舎及び穴生ドーム運営事業	112,699	0	△ 112,699	0.0%	年長者研修大学校等運営事業一本化に伴い廃止
年長者研修大学校穴生学舎人権研修事業	596	0	△ 596	0.0%	年長者研修大学校人権研修事業一本化に伴い廃止
高齢者の健康づくり事業	1,713	1,640	△ 73	95.7%	
高齢者サークル活動参加促進事業	1,320	0	△ 1,320	0.0%	平成20年度で市受託終了
ウエルとばた管理運営事業	468,700	471,870	3,170	100.7%	修繕費の増
民間社会福祉事業従事者共済事業	81,808	79,463	△ 2,345	97.1%	加入者減による掛金の減
高齢者見守りサポーター派遣支援事業	7,793	8,567	774	109.9%	
ホームレス総合相談推進事業	113,417	0	△ 113,417	0.0%	平成20年度で市受託終了
収益事業特別会計	51,670	28,704	△ 22,966	55.6%	駐車場収入の減
貸付事業特別会計	720,623	619,795	△ 100,828	86.0%	
民間社会福祉施設整備費資金貸付事業	675,799	575,445	△ 100,354	85.2%	新規貸付及び償還の減
民間社会福祉施設短期運営資金貸付事業	8,049	8,049	0	100.0%	
社会福祉貸付事業	36,775	36,301	△ 474	98.7%	